



【小細胞肺 CDDP+VP-16療法について】 (シスプラチン+ペブシド)

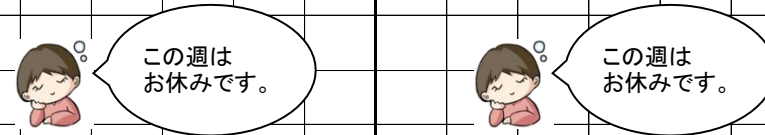


様

コース目

😊 **お薬の名前と治療のスケジュール** (副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目
イメドカプセル	吐き気止めです	1日1回 内服																						
アロキシ注 デキサート注	吐き気止めです	10分																						
デキサート注	吐き気止めです	10分																						
ペブシド注(100mg/m ²)	抗がん剤です	60分																						
シスプラチン注(80mg/m ²)	抗がん剤です	60分																						



腎臓を保護するため、たくさんの輸液を点滴します。無理のない程度に水分補給をして、頻繁に尿を出しましょう。

😊 治療による副作用

: 注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目	
自覚症状	食欲不振・吐き気																							
	口内炎																							
	便秘																							
	脱毛(頭髪・まつ毛・眉毛など)																							
検査値	白血球減少																							
	赤血球減少(貧血)																							
	血小板減少																							
	腎機能低下																							



- * 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- * 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- * それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- * 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。

※実際の投与スケジュールと異なる場合があります。
本資料は参考としてお使いください。

国家公務員共済組合連合会
大手前病院